

# セミのぬけがらはかせになろう！パート2

呉市立波多見小学校 3年 大江 大樹

## 1 研究しようと思ったわけ

2年生のときに、家の近くでセミのぬけがらを151こ見つけた。

その時に見つけたセミのしゅるいは、クマゼミ・アブラゼミ・ツクツクボウシ・ニイニゼミの4しゅるいだった。今年は、どうしても「ヒグラシ」と「ミンミンゼミ」のぬけがらを探したいと思ったから、この研究をはじめた。



## 2 研究すること

- (1) シートの作せい
  - ・セミのぬけがらの見分けシート
  - ・セミのぬけがらをさがしにいいこうシート
- (2) ぬけがらさがし
  - ・どの地いきのぬけがらが多いか
  - ・オスとメスどちらが多いか
  - ・地めんからの高さ
  - ・幼虫が多く見つかった花草木はどれか

## 3 よそう

- (1) どの地いきのぬけがらが多いか
  - ⇒音戸・くらはし
  - 家の近くでさがしに行く回数が多いから。
  - 2年生の時、見つけた場所がわかるから。
- (2) オスとメスどちらが多いか(セミのしゅるいもいっしょに)
  - ⇒メス
  - 2年生の時、アブラゼミのメスが1番多かったから。
- (3) 地めんからの高さ(見つけたいち)
  - ⇒セミのしゅるいによってちがうと思う。
- (4) 幼虫が多く見つかった花草木はどれか
  - ⇒びわの木の葉っぱ。
  - 2年生の時、そこでたくさん見つけたから。

## 4-1 研究のすすめ方

- (1) 地いき分け
  - ・社会で学習した呉市の8つの地いきのうち、6つの地いきで調べる。
- (2) セミのぬけがらさがし
  - ・地いきべつ(日にちべつ)
  - ・き間は、れい和4年7月～8月17日
  - ★2年生の時、ぬけがらのしゅるいとせいべつについては、学習済み。自分で、ぬけがらの見分けシートを作る。



## 4-2 セミのぬけがらさがしにいいこう



セミのぬけがらをさがしにいいこうシートを作成して、地いき・日にち・しゅるい・せいべつ・地めんからの高さ・数・ぬけがらがあった花草木について記ろくする。

## 5 けっか

- (1) 地いき・しゅるい・こ数
  - 【1位】 音戸・くらはし合計 252こ 【2位】 あが 合計 195こ
  - 【3位】 けご屋・宮原 合計 175こ 【4位】 中央・三条・和庄・本通 合計 139こ
  - ◎2年生の時に見つけた場所にはなかったが、ちがう場所(元おくの内小学校)でたくさん見つけた。
  - 2年生の時は、151こだったが、今年は、219こ見つけた。
- (2) せいべつ
  - 【オス】 345こ・・・1位 アブラゼミ 212こ 2位 クマゼミ 99こ
  - 【メス】 416こ・・・1位 アブラゼミ 248こ 2位 クマゼミ 158こ
  - ◎オスとメス(しゅるいも)を調べたら、よそうといっしょで、アブラゼミのメスが多かった。
- (3) 地めんからの高さ(見つけたいち)
  - 【クマゼミ】→50cmよりもひくいいちでたくさん見つけた。
  - 【アブラゼミ】→50cmよりも高いいちで見つけた。
  - 【ツクツクボウシ】→50cmよりひくいいちで見つけた。
  - 【ニイニゼミ】→50cmよりひくいいちで見つけた。
  - ◎地めんからの高さは、よそうでは、セミのしゅるいによってちがうと思った。けっかも、セミのしゅるいによってちがっていた。クマゼミは50cm以下。アブラゼミは、50cm以上。ツクツクボウシとニイニゼミは、50cm以下が多かった。地いきによっては、木の下にたくさん落ちていた。
- (4) 幼虫が見つかった花草木はどれか
  - 【カラムシ】→音戸でクマゼミが一番多かった。【アジサイ】→音戸でクマゼミとアブラゼミが多かった。【サクラ】→けご屋でアブラゼミが多かった。
  - ◎幼虫が多く見つかった花草木は、よそうではびわの木の葉だと思った。けっかは、カラムシ(草)・アジサイの葉(花)だった。今年は、びわの木の葉では見つけれなかったが、ほかの場所で見つけることができた。



## 6 感そう(まとめ)

今年は、ミンミンゼミとヒグラシのぬけがらを見つけるため、呉市の6つの地いきでぬけがらさがしをした。音戸・くらはしでは、いろいろなしゅるいのぬけがらを見つけることができた。けご屋・宮原では、クマゼミがあまり見つからなかった。(中りやく) けっか、ミンミンゼミとヒグラシのぬけがらを見つけることはできなかったが、めずらしいこん虫や呉市の名所を見て回るけいけんができた。

ぬけがらの白い糸がとても気になったので、来年は、そのことについて調べたいと思った。

昨年度の研究から出てきた疑問をもとに、今年度はさらに調査の地域を広げ、呉市内で見つかるセミの種類を調べて、細かく記録を残しています。また、1日だけでなく同じ場所を複数回訪れるなど、長期にわたって根気強く研究に取り組んでいます。記録用のワークシートを工夫し、見つけた情報を分かりやすく表にまとめています。「呉市ではどこで、どんな種類のセミのぬけがらが見つかるのか」について、自分なりに予想をたて、研究に臨んでいるところも素晴らしいです。今年度の研究から新しい課題を見つけており、来年も継続して研究を続けていこうという意欲が高まっています。